

美風



平成29年12月11日

美和小学校

現職教育委員会

平成29年度第9号

(通算258号)

4年生 「step by step 一歩ずつ」

4年生として過ごすのも、もう3学期を残すのみとなりました。子どもたちは、たくさんの行事を通して、学年目標である「step by step 一歩ずつ」の通り、一歩ずつ、着実に成長を重ねてきました。

春の遠足では、東海緑地大池公園で班分散を行いました。途中、けんかをしてしまった班もありましたが、「自分だけの都合で動いてはいけないこと」、「みんなの気持ちを考えて行動すること」の大切さを学ぶことができました。秋の校外学習の班分散では、みんなの意見を聞きながら、しっかりと見学することができました。

6月から始まった水泳の授業では、ほとんどの子が25mを完泳したり、記録を伸ばしたりするなど、一生懸命にがんばることができました。11月のランニングタイムでも、毎日一生懸命に取り組み、体力づくりに励むことができました。持久走大会では、出走者全員が完走することができました。うれしい思いをした人、悔しい思いをした人、様々でしたが、「自分のために一生懸命にがんばることがすごいこと、大切であるということ」、また、「がんばれば、がんばった分自分のためになること」を学びました。

そして、なんといっても運動会のフラッグダンスです。子どもたちは、いつも楽しんで練習に参加していました。「好きこそ物の上手なれ」とはよく言ったもので、本当に素晴らしい演技となりました。「まだまだよくなる！」と一生懸命にがんばる姿はとて素敵でした。運動会では、感動のあまり、両担任とも涙してしまいました。「一人ではできないことも、みんなで行えばできる」「みんなが力を合わせれば、どんなことだってできる」「ひとはみんなのために みんなはひとりのために」そんなことを学んだ運動会でした。



他にも、1日かけてドリームマップで自分自身を見つめ直し、将来の自分について真剣に考えました。みんなで長い道のりを歩いて出かけた海部東部消防署見学。七宝焼きアートヴィレッジでの七宝焼き見学や体験。どれも本物にふれ、学ぶ楽しさを感じることができたと思います。

4年生は、本当に素直でいい子たちです。何にでも興味をもち、一生懸命に学び、クラス・学年で一つになって何にでもがんばれる子たちです。そんな姿を間近で見られる我々担任は、本当に幸せだと感じています。この子たちと過ごすのも残り3ヶ月しかないのかと思うと寂しくて仕方ありません。残りの3ヶ月、全身全霊をかけて頑張りますので、これからもご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

【4年生担任 木下千秋 八代一輝】